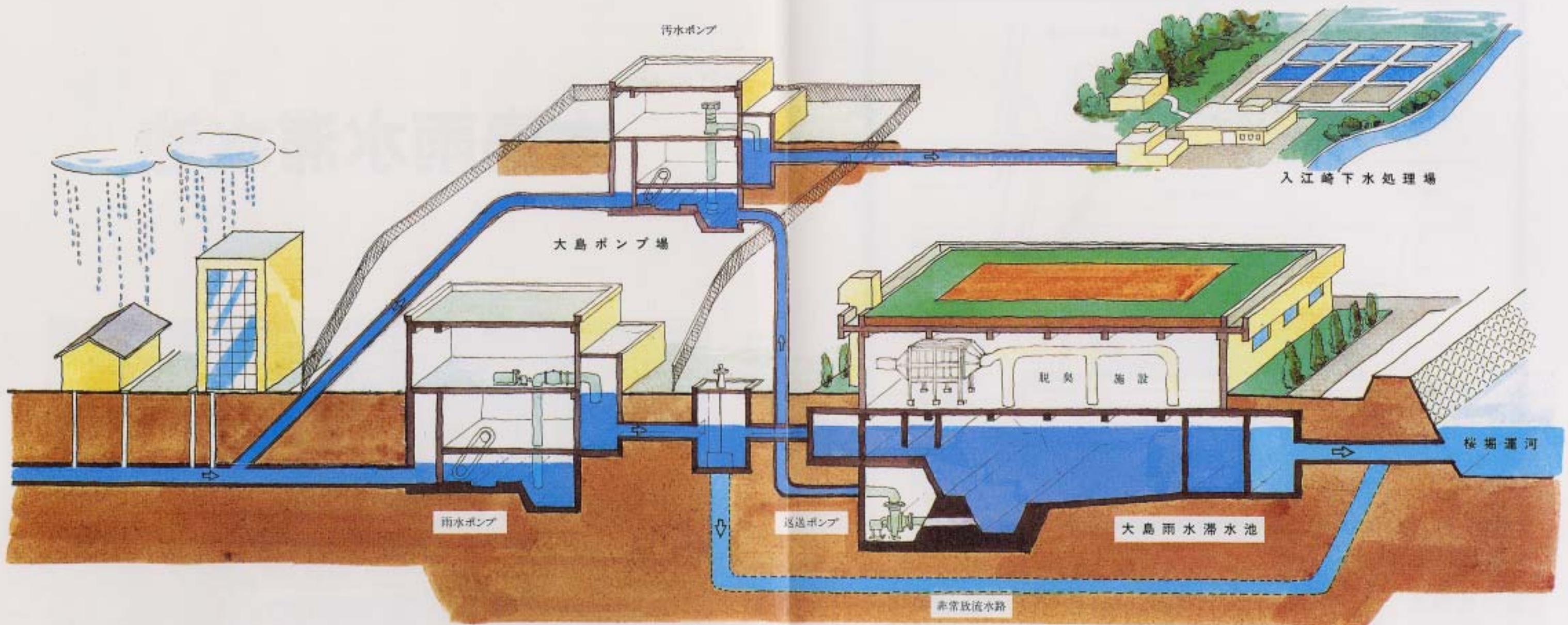


大島雨水滯水池



川崎市



概要

所 在 地： 川崎市川崎区浅野町35番56

敷 地 面 積： 約 15,000m²

計画排水区面積： 約 386ヘクタール

滯 水 池 容 量： 約 21,000m³

建 物： 地下1階地上1階建

鉄筋コンクリート構造

建築面積 約 6,700m²

雨水滞水池のはたらき

合流式下水道では、雨の降り始めに初期雨水と呼ばれる汚れた雨水が流入し、時間の経過とともにその汚れは低下します。

雨水滞水池は海や川の汚れを防ぐ目的で初期雨水を貯留し、雨がやんでから処理場へ送りきれいにして放流します。

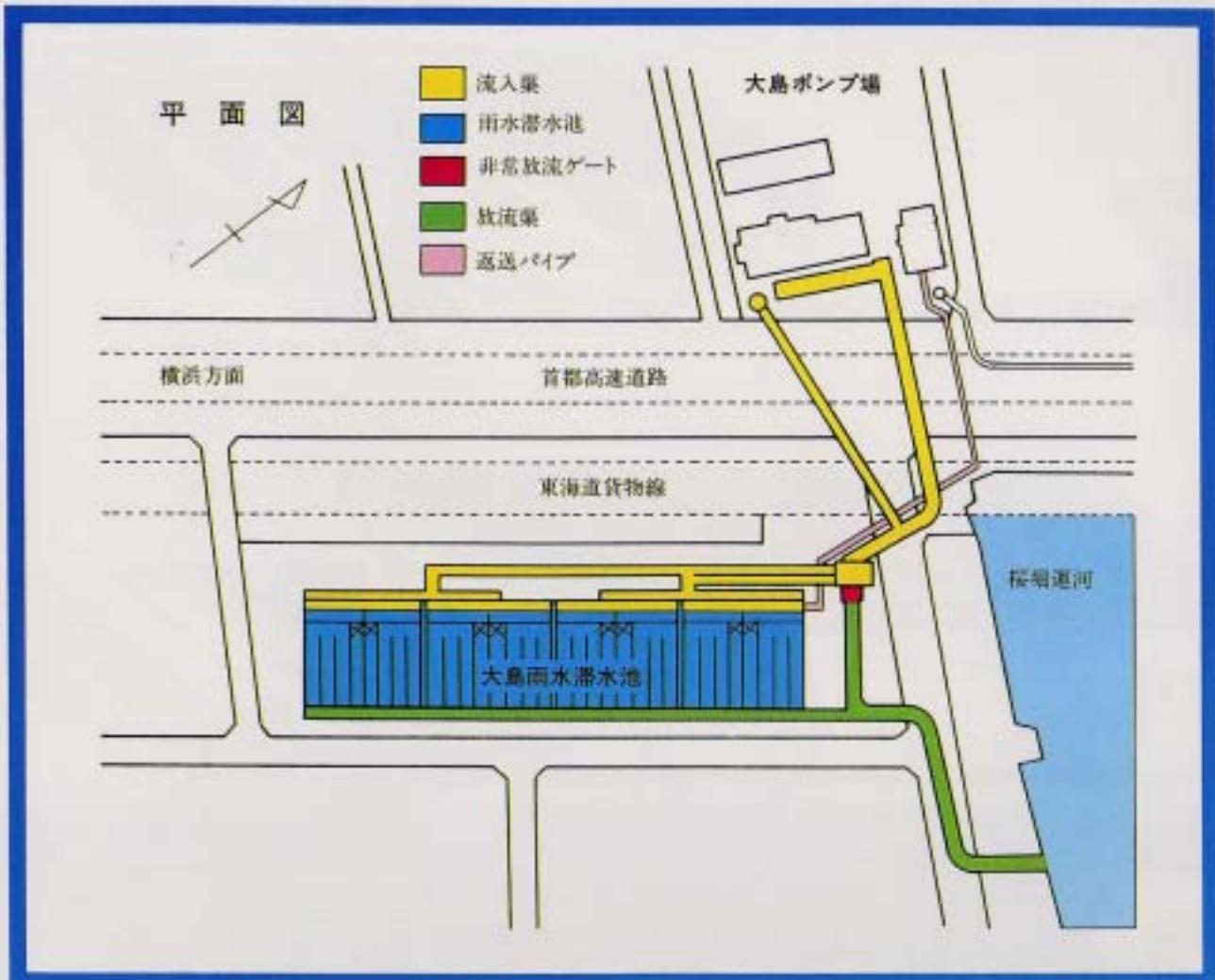
なお、滯水池上部は広場として広く市民に開放する計画です。

雨水滞水池のしくみ

雨が降りはじめても、入江崎下水処理場で処理ができるまでは、污水ポンプで送水します。

それ以上の雨水量になると、雨水ポンプで雨水滞水池に貯め、満水後は沈殿放流します。

雨がやんだら貯めた雨水は、入江崎下水処理場へ送水します。



施設の概要

施設名	内 容
雨 水 滞 水 池	平行流長方形池 巾20.0m×長29.0m×水深4.5m×8池
汚水返送ポンプ施設	スクリュー吸込形渦巻ポンプ $\phi 300\text{mm} \times 7\text{m}^3/\text{min} \times 7.0\text{m} \times 8\text{台}$
洗 浄 槽	巾5.0m×長4.6m×水深2.5~4.3m×32池
脱 臭 設 備	アルカリ洗浄脱臭及び乾式吸着剤脱臭
自 家 発 電 設 備	非常用発電機 100KVA-200V-1台



市民の花「ツツジ」



市民の木「ツバキ」

川崎市建設局

川崎市入江崎水処理センター

〒210-0826 川崎市川崎区坂浜3-17-1 ☎044(287)5202(代)